

ソフトボール 静岡

静岡県ソフトボール協会
 発行部数 3,450 (季刊)
 発行 静岡県ソフトボール協会
 (掛川市中央1丁目10番9号)
 発行責任者 竹山 裕
 編集責任者 片多 幸
 FAX 0545 (21) 4491



内外ゴム株式会社

少年アベックで秋田へ!

国体東海ブロック大会

三重県で開催された第62回国民体育大会東海地区予選会で静岡県チームは、少年男女が決勝で愛知県を共に破り国体の出場権を獲得。成年男女は決勝で共に愛知県に破れ、昨年に続き出場権を獲得できなかった。特に男子は第二代表決定戦にも破れ、平成11年以降8年連続で国体への出場権を逃した。(平成15年NEW!!わかふじ国体は開催地枠出場)

少年男子

【決勝戦】
 愛知県 0 0 0 0 0 0 0
 静岡県 0 0 0 6 0 3 x 9 0

四回裏、静岡県は三塁への内野安打を機に大量6点を取り試合の主導権を獲った。さらに六回裏には興津の左越え本塁打などで加点

【決勝戦】
 愛知県 0 0 0 0 0 0 0
 静岡県 0 0 0 6 0 3 x 9 0

四回裏、静岡県は三塁への内野安打を機に大量6点を取り試合の主導権を獲った。さらに六回裏には興津の左越え本塁打などで加点



五十路を超えた落ち着きのある言葉遣いと、ふくよかな容姿が日本の母親を思わせる雰囲気を出し出す。強敵Biig・Oneを延長の末、逆転で破り、県レディース選手権大会を初制覇したことに「運よく勝った」と謙遜する。一方で、今年も二遊間に有望な新人が加わり、守備力が向上。「秘かに頂点を狙っていた」と白い歯をこぼす。中学生の部活動からソフトボールを始め、高校、社会人、ママさんチームの第一線でプレー。今も女性最年長クラスのエルダストチームで現役として活躍している。百戦錬磨の彼女も、目まぐるしく変わるルール改正について解釈チーム運営の柱に

竹田かず美監督(藤枝レディース)

とベスト8入りができなかった。国体はそれを越えて優勝したい。チャンスをランナーを選手パスティングをしたい。

少年女子

【決勝戦】
 静岡県 0 1 0 0 0 0 0 0 1
 愛知県 0 0 0 0 0 0 0 0 0

静岡県は二回裏、二死・二塁で松下のタイムリーで先取点を挙げ先制。その裏、一死・満塁のピンチを凌

【決勝戦】
 静岡県 0 1 0 0 0 0 0 0 1
 愛知県 0 0 0 0 0 0 0 0 0

静岡県は二回裏、二死・二塁で松下のタイムリーで先取点を挙げ先制。その裏、一死・満塁のピンチを凌

増田副会長、ダブル受賞
 県体育協会 静岡新聞社
体育功労章

功労賞の表彰を受ける増田副会長(右)

平成十八年度の静岡県体育協会の体育功労章の表彰が行われ、当協会の増田副会長がその栄誉に浴した。また

成年男子 第二代表権も逸す (第二代表決定戦)

静岡県	0 0 1 0 0 0 0 0 1
三重県	0 0 0 5 0 0 0 x 5

成年女子 決定打無く完封負け (決勝戦)

静岡県	0 0 0 0 0 0 2 1
愛知県	0 0 0 0 0 0 0 0 0
静岡県	0 0 0 0 0 0 0 0 0
三重県	0 0 0 0 0 0 0 0 0

千代クラブ、ベスト8とぞかず!

福岡県で開催された全国クラブ男子選手権大会に出場した千代クラブは、初戦を山田の活躍で逃げ切り、二回戦は山田の活躍で逃げ切り、三回戦は山田の活躍で逃げ切り、四回戦は山田の活躍で逃げ切り、五回戦は山田の活躍で逃げ切り、六回戦は山田の活躍で逃げ切り、七回戦は山田の活躍で逃げ切り、八回戦は山田の活躍で逃げ切り、九回戦は山田の活躍で逃げ切り、十回戦は山田の活躍で逃げ切り、十一回戦は山田の活躍で逃げ切り、十二回戦は山田の活躍で逃げ切り、十三回戦は山田の活躍で逃げ切り、十四回戦は山田の活躍で逃げ切り、十五回戦は山田の活躍で逃げ切り、十六回戦は山田の活躍で逃げ切り、十七回戦は山田の活躍で逃げ切り、十八回戦は山田の活躍で逃げ切り、十九回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十一回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十二回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十三回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十四回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十五回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十六回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十七回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十八回戦は山田の活躍で逃げ切り、二十九回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十一回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十二回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十三回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十四回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十五回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十六回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十七回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十八回戦は山田の活躍で逃げ切り、三十九回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十一回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十二回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十三回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十四回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十五回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十六回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十七回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十八回戦は山田の活躍で逃げ切り、四十九回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十一回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十二回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十三回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十四回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十五回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十六回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十七回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十八回戦は山田の活躍で逃げ切り、五十九回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十一回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十二回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十三回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十四回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十五回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十六回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十七回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十八回戦は山田の活躍で逃げ切り、六十九回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十一回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十二回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十三回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十四回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十五回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十六回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十七回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十八回戦は山田の活躍で逃げ切り、七十九回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十一回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十二回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十三回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十四回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十五回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十六回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十七回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十八回戦は山田の活躍で逃げ切り、八十九回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十一回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十二回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十三回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十四回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十五回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十六回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十七回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十八回戦は山田の活躍で逃げ切り、九十九回戦は山田の活躍で逃げ切り、百回戦は山田の活躍で逃げ切り、

飛龍(男女) 上位進出ならず

佐賀県で開催された第42回全国高校総体に

増田副会長は昭和32年、静岡市内の女子高校ソフトボール部監督就任を機に、全国高等学校体育連盟の役員として、ソフトボール競技の普及・発展に貢献する傍ら、県協会の運営は基より後進の指導・育成に指導力を発揮、中心的存在として活躍された。

また、ソフトボール競技を通して海外との交流にも意欲的に取り組み、七年前

今年度の東海ブロック大会は三種別以上の国体出場を目指して臨みましたが、初日は各種別とも順当に勝ち上がったものの、全体的に決勝戦を愛知県と争い、結果として少年二種別のみが国体出場という、残念な結果に終わってしまいました。

少年男子は投打がうまく噛み合い、本来の力が出ずに敗退。また、成年女子は善戦しましたが、0対3で破れ、昨年に続き国体出場は叶いませんでした。成年の二試合とも相手チームとの技量、技術には差は無く、どちらが勝つとも不思議ではない試合展開で、技術以外の何かが足りない感じが致しました。

選手強化担当 副理事長・鈴木 勲